

田沼地区協だより

題字 野城 幸男

発行 令和8年7月1日

責任者 清水 博

編集 田沼地区社協広報部

みんなが集いふれあう地域づくり

田沼地区社協定期総会開催

田沼地区社会福祉協議会の定期総会が4月17日(金)田沼地区公民館ホールにおいて開催されました。

令和7年度の実施事業と収支決算が報告された後、令和8年度の事業計画及び収支予算案を審議し、承認されました。更に、会則の一部改正、役員の一部改選についても承認され、新年度がスタートいたしました。

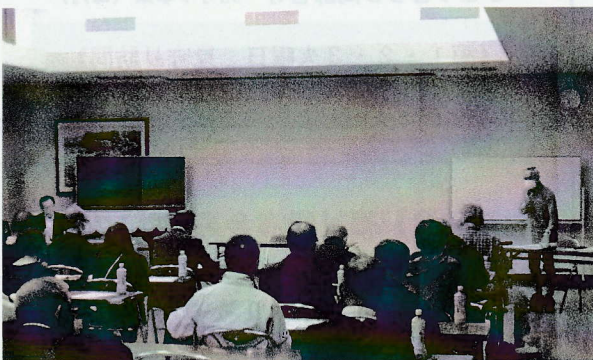
さて、今年度も昨年同様「二人暮らし高齢者等見守り事業」を毎月実施し、安心して暮らせる地域づくりを推進します。また、田沼児童館事業、田沼地区公民館事業へ支援し、地域の人々で支えあう福祉のまちづくりを応援します。

すべての事業が計画通り実施できるよう準備を進め、事業を通して高齢者福祉や児童福祉の推進、地域の活性化を目指してまいります。皆様のご協力をお願いいたします。

今年度の事業計画、収支予算につきまして

は、裏面に記載してあります。すべての事業において参加して良かったと思われるよう内容の充実を図ります。開催日が近くなりましたら回覧等でお知らせいたします。

皆様には、地区社協・町会等のイベントに積極的に参加され、地域や近所同士の交流が活発になることを望みます。



令和8年度田沼地区

グラウンド・ゴルフ大会

5月2日(土)雨上がり気温24℃で気圧の谷間による風速7〜10メートルの中「田沼地区高齢者事業グラウンド・ゴルフ大会」が開催されました。ゲーム参加者は50名で準備段階から強風によるボール転倒が発生したため、競技者の協力によりボールを補強しながらのスタートとなりました。風にも負けず白熱したラウンドを展開しました。

最高齢者は昨年同様昭和8年生まれの塩田ヨシさん(仲角)でした。



会長と最高齢者・入賞された方々

【大会結果】

優勝(瓦町) 三村 喜雄
準優勝(仲角) 松井 義明
3位(仲角) 岡田 登代



令和8年度 収支予算書

【収入の部】

(単位:円)

NO.	項 目	本年度予算額
1	繰 越 金	249,640
2	会 費	699,000
3	助 成 金	150,000
内 訳	①見守り助成金	50,000
	②活動助成金	100,000
4	雑 収 入	1,360
収入合計		1,100,000

【支出の部】

(単位:円)

NO.	項 目	本年度予算額
1	見 守 り 事 業 費	60,000
内 訳	①見守り訪問費	50,000
	②社協返金	10,000
2	事 業 費	724,000
内 訳	①講演会	50,000
	②役員研修視察	100,000
	③広報発行費	150,000
	④ふれあいサロン	40,000
	⑤子供育成事業	50,000
	⑥高齢者事業	40,000
	⑦住民ふれあい事業	130,000
	⑧地域活動事業	164,000
3	会 議 費	50,000
4	事 務 費	220,000
5	予 備 費	46,000
支出合計		1,100,000

令和8年度事業計画

令和8年

- 4月 ・ 田沼地区社協定期総会
 5月 ・ グラウンド・ゴルフ大会
 7月 ・ 会費募集
 ・ 広報紙発行 (第31号)
 ・ 田沼児童館事業への支援
 ・ 福祉講演会 7/18
 9月 ・ 田沼地区公民館事業への支援
 10月 ・ 住民ふれあい事業
 (にこにこ秋まつり)
 ・ 役員先進地視察研修
 11月 ・ 田沼地区公民館事業への支援

令和9年

- 2月 ・ 広報紙発行 (第32号)
 3月 ・ 役員会

ひとり暮らし高齢者等 見守り事業 (毎月)

《第1・2・3火曜日 見守り訪問》

【お知らせ】福祉講演会を開催します。

日 時 7月18日 (土)
 午前10時から11時 (60分)

場 所 田沼地区公民館 ホール

テーマ 「心肺蘇生法やAEDの使い方を学ぼう」

※詳しいことは、福祉講演会のご案内の回覧チラシをご覧ください。

熱中症予防のために

暑さを避ける!

- ①エアコン等で
温度をこまめに調節
- ②遮光カーテン・すだれの
利用、打ち水の実施
- ③外出時には日傘の使用、
帽子の着用
- ④天気の良い日は日陰の利用、
こまめな休息
- ⑤吸湿性・速乾性のある
通気性のよい衣服を着用
- ⑥保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、
からだを冷やす



『熱中症警戒アラート』発表時には、外出をなるべく控え、暑さを避けましょう。

こまめに水分を補給しましょう。

回 覧

令和8年度佐野市社会福祉協議会会員会費及び 令和8年度田沼地区社会福祉協議会会費の納付について

(お願い)

(社会福祉協議会活動は皆様の会費により支えられています。)

佐野市田沼地区社会福祉協議会は、明るく住みよい地域社会づくりのために、地域住民が自主的な協働活動を展開し、地域における福祉の推進を図ることを目的に設立されたものです。会費は、会員の皆様の「今住んでいる地域が安心して暮らしていける地域でありたい。」という大きな願いを受け、皆さんが抱えている様々な問題を地域全体の問題としてとらえ、地域福祉の問題解決に向けた様々な活動(ひとり暮らし高齢者等の見守り事業、住民ふれあい事業、福祉講演会、高齢者事業、高齢者ふれあいサロン助成事業、子ども育成会助成事業、広報紙の発行等)の事業財源として活用させていただくものです。

つきましては、誠に恐縮に存じますが、趣旨をご理解いただき、佐野市社会福祉協議会会員会費及び田沼地区社会福祉協議会会費の納付について、皆様の心温かいご協力を賜りますようお願い申し上げます。

☆協力依頼金額☆

一世帯 500円以上

内 訳	佐野市社会福祉協議会会員会費	200円以上
	田沼地区社会福祉協議会会費	300円

令和8年7月1日

佐野市田沼地区社会福祉協議会

会 長 清 水 博

回 覧

田沼地区住民の皆さんへ

『福祉講演会』のご案内

田沼地区社会福祉協議会
会 長 清 水 博

日頃より田沼地区社会福祉協議会の諸事業に、ご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

本協議会では、毎年、田沼地区に住む全ての人々が、健康で元気で幸せに暮せる地域づくりを願って、『福祉講演会』を開催しております。

今回のテーマは、「心肺蘇生法やAEDの使い方を学ぼう」です。

突然に、心臓や呼吸が止まってしまった人(家族など)に遭遇した場合、わたしたちは、どのように対処したらよいのでしょうか。

消防署に通報し、救急車が到着するまでの間、何をしたらよいかなどを学びましょう。

家族やまわりの人たちの命を守るため、ぜひ、ご参加ください。お待ちしております。

日 時	令和 8 年 7 月 1 8 日(土) 午前 1 0 時～1 1 時 (6 0 分)
場 所	田沼地区公民館 ホール
テ ー マ	「心肺蘇生法やAEDの使い方を 学ぼう」
講 師	佐野市消防本部警防課職員

※ 心肺蘇生法(人工呼吸と胸骨圧迫)

※ AED(自動体外式除細動器)は、電気ショックを行うための医療機器です。

※ 佐野市内のAEDの設置場所については、市のホームページをご覧ください。